

事業者向け 放課後等デイサービスあらか八街事業所 自己評価表（2024年2月実施）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	4	4	クールダウンできる部屋がないためパーテーションで区切るなど工夫をしていきます
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3	2	児童の安全が確保できるよう適切な配置数を心掛けます
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	3	5	事業所までに上る階段が急のため、職員が横につく、声掛けをするようにし事故の予防に努めます
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2	0	個別支援計画の振り返りを職員全員でできるよう回覧する等工夫をしていきます
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	毎年アンケートを実施しています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	ホームページで公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6	2	効果的な外部評価を検討していきます
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	内部研修、外部研修、講師を招いての研修等、様々な角度からの研修を実施しています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	年に2回は更新し、その時点での児童、保護者のニーズ・課題に沿った目標を設定しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	7	0	関係機関からの情報を共有し支援に役立てるようにしていきます
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	チーム体制で計画を立てています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	計画的にプログラムを立て、様々な経験をしてもらえるよう工夫しています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	1日のタイムスケジュールをたて、課題を設定し活動しています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	タイムスケジュールの中で個別・集団活動の時間を設定しています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	1日の活動・スケジュールの確認は開始前に確認しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	5	0	その日の振り返りができない時は翌日には時間を作るようにしています 記録を共有することで職員全体に周知できるようにしていきます
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	支援後には記録をとる時間を設けています

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	年に2回は更新し、その時点での児童、保護者のニーズ・課題に沿った目標を設定しています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	1	0	個別・集団活動を通して課題を設定して支援を行っています
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	担当者会議には心理指導担当、保育士、児童指導員等専門職員が参画しています
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	4	1	学校側の時間を配慮し、私たちからできることを行い、もっと放課後等デイサービスを知っていただけるように働きかけていきます
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	7	0	該当する児童なし 必要に応じて態勢を整えていきます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	8	0	相談員との連携はありますが、実際利用していた場所とも連携を図っていきます
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	5	0	必要に応じて提供していきます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	0	今後検討していきます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	6	市内での交流を検討していきます
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	1	0	参加しています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	0	送迎の際に気になることは伝えるようにしています
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4	0	相談を受けたときはアドバイス等おこないます	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	1	0	変更があった時には全体に周知できるようにしていきます
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	相談がある時は時間を作るようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	0	懇談会を開催し、普段話せないことや不安に思っていることなど話せる時間を作るようにしていきます

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情があった場合はできる限り早く、丁寧に対応することを心掛けています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	月に1回手紙を配布しています
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	鍵付きの書庫を用いるなど十分に注意して保管しています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	児童に応じてわかりやすいツールを利用しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	4	長期休みのイベントなど、今後検討していきます
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	3	0	職員とともに保護者の方々にも周知できるよう手紙配布など工夫していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	避難訓練は年2回以上行っています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	毎年研修を行っています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2	0	個別支援計画に記載し、説明しています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2	0	該当の児童なし 今後必要に応じて対応していきます
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	1	職員全員に周知できるように回覧する等工夫していきます

自己評価 概要

- 1 事業者名（法人等名称）
株式会社 あらた
- 2 事業者番号
千葉県指定 第1254500075
- 3 事業所名
放課後等デイサービスあらた
- 4 サービス種類
放課後等デイサービス
- 5 評価構成
管理者・児童発達支援管理責任者
猪俣純子
専門職 長島侑香
保育士 蓮沼美穂 白石美江 櫻井沙季
児童指導員 瀬川馨
指導員 佐藤夏江 清水愛理

6

評価手順

- 各職員に自己評価をしてもらった結果、の会を経て評価
- 令和6年2月1日 各職員に評価依頼
- 7 令和6年2月27日 自己評価会を実施
- 自己評価年月日
- 8 平成36年3月5日
- 9 評価責任者 猪俣 純子
- 問い合わせ先
あらた八街事業所 TEL 043-497-2915